

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス 太陽桶川			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日 ～ 2025年 3月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21人	(回答者数)	16人
○従業者評価実施期間	2025年 2月 15日 ～ 2025年 3月 15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 25日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに柔術を図るための取組等
1	集団活動でコミュニケーション能力を養い個々の能力に応じた就労に向けての活動を行っている。	高学年の児童が中心になりながら活動を行う。	障害の度合いにより児童の行動を把握して個々の児童の特性をつかむ
2	製作(協力して作品を完成する)などを通して、皆で考えながら作品を完成させる。	個人の能力に応じて製作を行い、ストレスの無いように指導している。	就労が近い生徒については、コミュニケーション能力や社会性を身に付けられるように支援する。
3	体幹を鍛えるため、散歩や公園での遊びをまじえて体力を培う。	協力してなるべく一人の脱落者も出さないように工夫をしながらプランを立てている。	自分の事は手を借りないで最後まで出来るように工夫している。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個々に障害者の度合いが違うので集団活動の中での対応が難しい。	プログラムによっては対応できない児童もいるのでなるべく参加できるプログラムを作る。	児童の個性もおおの違うのでなるべく全員が楽しめる活動をしていきたい。
2			
3			

公 表

事業所における自己評価総括表（発達支援）

○事業所名	児童デイサービス 太陽上尾		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日 ～ 2025年 3月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1 名	(回答者数) 1 名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 15日 ～ 2025年 3月 15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1 2 名	(回答者数) 1 2 名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 25日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※ より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに柔術を図るための取組等
1	集団活動や学習を通して、コミュニケーションスキルがアップすること	毎日のプログラムに対してマンネリ化しないように、子供たちが興味を示せるように工夫している。	子供たち個々の特性に合わせながら、支援することを念頭に取り組んでいる。
2	広めのキッズスペースを使っのりミック等を行いリズムを整える	楽器を使用しながら意識的に感覚を養えるように取組み。発語に対しても音楽療法を利用して支援を行っている	言葉を覚えられる音感がありそれを取り入れている
3	子供たちの成長に必要なものの情報を考え、プログラムに取り入れて成果を出していく	必要なものはできる限り揃えている	体幹を鍛える道具等

	事業所の弱み(※)だと思われること ※ 事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団活動を重要視しているため、個別支援をどのように進めていくかの課題が必要。	集団での個々の特性を生かすための工夫が難しい。バランスを考えると個々の特性が生かされず、特性を重要視すると集団活動がむずかしくなってしまう	個別の時間とグループに分けて取り組む時間、最後に全員での取り組む時間をどのようにプロデュースしていくかの工夫が必要となってきた
2			
3			

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス 太陽上尾		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日 ～ 2025年 3月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数) 21名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 15日 ～ 2025年 3月 15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 12名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 25日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに柔術を図るための取組等
1	集団活動や学習を通して、コミュニケーションスキルがアップすること	毎日のプログラムに対してマンネリ化しないように子供たちが興味を示せるよう工夫している。	子供たち個々の特性に合わせてながら支援することを念頭に取り組んでいる。
2	広めのキッズスペースを使っのりミック等を行い、体幹リズム感を養う	楽器を使用しながら意識的に感覚を養えるように取組み。発語に対しても音楽音楽療法を利用して支援を行っている	言葉を覚えられる音感がありそれを取り入れている
3	子供たちの成長に必要なものの情報を考え、プログラムに取り入れて成果を出していく	必要なものはできる限り揃えている	体幹を鍛える道具等

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団活動を重要視しているため、個別支援をどのように進めていくかの課題がある。	集団での個々の特性を生かすための工夫が難しい。バランスを考えると個々の特性が生かされず、特性を重要視すると集団活動がむずかしくなってしまう	個別の時間とグループに分けて取り組む時間、最後に全員での取り組む時間をどのようにプロデュースしていくかの工夫が必要となってきた
2			
3			